

JCA 競技者ユニフォーム規定

【日本カーリング選手権以外の全ての大会用】

《2011年10月改定～JCA 競技委員会～》

(1) 競技ユニフォーム基準

競技者は「競技規則 p74」のドレスコード及び下記の規定に則った同じユニフォームを着用しなければならない。

①使用できるユニフォームの色数

ジャケット1色、シャツ及びセーター等で1色の合計2色までとする。

アンダーウェアの色は使用色数に含めないが、全員が統一すること。

パンツの色は使用色数に含めないが全員が同色でなければならない。

例) 黒のウオーマー、青のジャケット、赤のポロシャツの場合は、全員が同じユニフォームであっても合計3色となるので認められない。

②コーチのユニフォーム

選手と異なるユニフォームの着用も認めるが、選手のユニフォームと同じ「所属協会名」が明記されていないと認められない。

選手のユニフォームには明記されていない文字や、違うチーム名が明記されているものは認めない。

(2) 背文字表示基準

競技者が着用する全てのユニフォームには、次の基準により背文字を表示しなければならない。

A 競技者名(苗字)～必須

高さ5.08センチ(2インチ)の文字で、競技者名(苗字)をローマ字で表示しなければならない。

①表示をする文字の位置は、腰より高い位置で、表示する文字の最上段とする。

②同じ苗字の競技者が複数人いる場合は、名前の頭文字を合わせて明記しなければならない。

B 所属協会名～必須

高さ5.08センチ(2インチ)以上の文字で、所属協会名をローマ字かひらがな、カタカナまたは漢字で表示しなければならない。

①表示をする文字の位置は、腰より高い位置で、競技者名の下とする。

②所属協会名とは、「別表」に記載されている都道府県協会または都道府県協会に登録をしている市町村単位協会名(「協会・府・県・市・町・村」の表示は省略できる)とする。

C チーム名

高さ5.08センチ(2インチ)以上の文字のチーム名を、所属協会名の下に腰より高い位置で表示することが出来る。

チーム名は、選手名(「チーム○○」:基本的には代表者の苗字)ほか、次の登録名が使用できる。

①所属している協会名

②居住している地域名

③在職又は雇用契約関係にある会社又は団体名

④在学している学校名(大学・専門学校等を含む)

※申込の時点で登録した「チーム名」と異なる表現での表示は出来ない。

※チームに対象となる選手が上記組織に1名以上在籍していること。

※複数の登録名をチーム名に含めることは出来ない。(「チーム東京・北海道」など)

※③また④の登録名を使用する場合は、必ず使用承諾の確認を行い、大会の申し込みと同時に、別紙

様式「チーム名使用承諾書」を提出しなければならない。

※同地域からの複数出場している場合のチーム名を差別化するために必要な文字（「ジュニア」や「A」など）以外で、①から④に由来しない省略文字は使用できない。

★A・B・Cに使用する文字は、花文字のような判別しにくい書体や、ユニフォームの色と同化して読みづらい色は使用しないこと。

判別しにくい書体例



★上記A～Cについては、着用する全てのユニフォームにおいて適用し、どれも同じ内容（字体や色などの表現方法を除く）でなければならない。

（3） クレスト装着基準（スポンサー表示）

各チームは、ユニフォームにクレストを装着する場合は、着用する全てのユニフォームについて次の規定に準じて装着しなければならない。

①クレストのサイズと装着位置

- ・クレストのサイズは、1種類につき[高さ10cm以内]×[幅10cm以内]とする。
- ・チームのクレストを装着出来る位置は、[左胸部]・[左右上腕部]・[左右脚部側面（膝～足首間）]・[帽子]に限定する。
- ・全ての選手の全てのユニフォームには、全く同じクレストを同じ位置に装着しなければならない。
- ・帽子は、被らない選手がいても問題は無いが、複数人が被る場合は、全員が全く同じものでなければならない。
- ・同スポンサーのクレスト装着数は、上（ジャケットやシャツ）・下（スラックスなど）・帽子にそれぞれ1カ所までとする。

②JCAの指定クレスト

JCA又はイベントスポンサーのクレスト装着位置は[右胸部]であり、JCA又は大会事務局からの依頼があった場合、どの選手も漏れなく当該クレストを指定の位置に装着しなければならない。

注) 装着指定がなかった場合については、この位置には何も装着出来ない。

③クレストの申請

各大会の参加申し込みと同時に、別紙様式「クレスト申請書」とユニフォームに装着した状態のクレストの写真を提出し、許可を得なければならない。

④コーチのクレスト装着

コーチはクレストの装着の義務は無いが、装着する場合はユニフォームを含めて、選手と全く同じでなければならない。コーチは、選手が装着していないクレストの装着は一切装着出来ない。

⑤クレスト規定の有効期限は1年度間とする。以後、改定がなければ本規定を有効とする。

（4） ユニフォームに関する制限

(1)～(3)基準に合致したものであっても、JCAやイベントスポンサーの制限、あるいは相応しくないと判断した場合、ユニフォームやクレストの使用を禁止することがある。

ユニフォームに元々プリントされているデザインやメーカーロゴが、表示すべき背文字やクレストに明らかに影響を及ぼす場合は、使用を禁止または目隠しにより対応していただく場合があるので、購入の際にはご留意願います。

◎ユニフォームに関するQ & A

Q ユニフォームに明るい色と暗い色の両方が配色されているとき、どちらの色が基準になりますか？

A 身頃(袖・襟・裾などを除いた部分)の主体となる色で判断します。

Q 半袖ゲームシャツの下に着る長袖アンダーウェアは何色でも着用できますか？

A 着用しない選手と着用する選手がいても問題ありませんが、長袖アンダーウェアを着用する場合は、チームでその色を統一してください。半袖のアンダーウェアの場合は、表にアンダーウェアの色が出なければ何色でも着用できます。

Q 背中の個人名や所属協会名はプリント(印刷)しなければいけませんか？

A プリントされているのが一番好ましいのですが、共生地や別生地でも規定の大きさで仮縫いやピンで取り付けされていれば問題ありません。

◎ユニフォームに関するお願い

ユニフォーム及びユニフォームに表示される文字やクレストは、プレーの善し悪しや勝敗に関係するものではありません。しかし、これらは、各地域の厳しい予選を勝ち上がり、当該地域の代表として各種日本選手権に出場するチームとして、大会関係者は勿論、観戦者・報道機関などに対して、そのチームや個人を明確に表現する重要なアイテムです。

本規定は、日本のトップカーラーが集まる大会における適正なユニフォームに関して、時代に合せて改正を重ねながら定めているものです。

各協会の関係者は勿論、各種日本選手権大会に出場するチームの選手及びコーチの皆様におかれましては、改めて本規定の趣旨を十分ご理解いただきますようお願いいたします。

規定には、表現が不十分な場合等もありますので、判断が難しい場合等につきましては事前にJCA事務局又は当該大会事務局へご相談を下さいますようお願いいたします。



別 表

J C A 競技者ユニフォーム規定 《(2) - B》

所属協会名一覧表

2011, 10, 1 現在

J C A 競技者ユニフォーム規定により使用できる所属協会名は下表のとおりとする。

都道府県	加盟協会									
	網走	別海	帯広	音 別	名寄	南富良野	室蘭	妹背牛	苫小牧	士別
北海道	北見	稚内	札幌	伊達	池田	釧路				
青森										
宮城										
山形										
岩手	盛岡	カシオペア								
秋田										
福島										
山梨										
東京										
神奈川										
群馬										
千葉										
栃木										
長野	御代田	軽井沢	茅野	諏訪	岡谷					
新潟										
愛知										
富山										
京都										
岡山										
広島										
島根										
愛媛										
福岡										

※[都府県市町村]の表記はのぞいてあります。